

「青少年育成市民会議」の主だった活動を紹介します！

～子どもたちの健やかな成長を願って～

あいさつは、笑顔を添えて
私から…



「あいさつ運動」を東近江市全域で推進しています!!

図 1

「子ども 110 番 の家」設置事業

子どもたちがすぐに助けを求められる場所として「子ども 110 番 の家」を設置し、その目印として今日現在、1,298箇所の一般家庭や店舗等に三角コーンを設置しています。昨年度、登下校中の子どもたちが、子ども 110 番 の家に助けを求めた件数は 85 件でした。



「青少年を守る店」の指定

青少年が、出入りする事が多い店舗を「青少年を守る店」として指定しています。現在 287 店舗が指定店として、青少年の健全育成に協力をいただいております。



「愛のパトロール」

青少年の非行防止や不審者・変質者への警戒を目的に、大型量販店や公園、通学路を中心に「愛のパトロール」を行っています。



「青少年育成通信」の発行

青少年育成市民会議の活動や、子どもたちの命を守るために防犯情報等を掲載した広報紙「青少年育成通信」を年3回発行しています。



「早寝、早起き、朝ごはん運動」の推進

青少年が健やかに成長するためには、規則正しい生活を送ることがとても大切です。「早寝、早起き、朝ごはん運動」を広く住民に浸透させるため、啓発絵本の貸出しや、啓発のぼり旗の作成、ラジオ体操の推進等を行っています。



能登川支部

「愛のパトロール」～非行防止と社会環境の浄化を目指して～



「合同研修会」～家族で地域で、ふれあいを目指して～

6月 8 日（土）能登川コミュニティセンターにおいて、当支部と能登川地区人権のまちづくり協議会の共催による「合同研修会」を開催しました。

講演会では、講師に竹内 義博 氏（（一社）ソーシャルメディア研究会チーフ技術指導員）をお迎えし、「スマホ時代の子どもたちのために～被害者にも加害者にもしない～」をテーマに、子どもを取り巻くネットトラブルは巧妙であるからこそネット社会の現状を知り見極めること、子どもと共に話し合い、利用する上でルールを決めることが大切であることをお話をいただきました。

また、講演会後の能登川中学校吹奏楽部による演奏会では、コンクールの曲に加えジブリの名曲を演奏。会場からは大きな拍手があがり、研修会は盛会のうちに終わりました。

蒲生支部

朝桜中学校が「第24回環境美化教育優良校」として表彰されました！



蒲生支部では、毎年、春と秋に朝桜中学校の有志約 60 名の生徒と地域住民が、近江鉄道の京セラ前駅、桜川駅、朝日大塚駅、朝日野駅の 4 駅舎周辺の除草作業やポイ捨てゴミの回収及び清掃活動等の「駅舎清掃」を実施しています。

平成 6 年から始まったこの活動に当初から参加の朝桜中学校が、独創的・熱心に環境美化に取り組む全国の小中学校として、公益財団法人食品容器環境美化協会主催の『第 24 回環境美化教育優良校等表彰事業』において選ばれ、この度表彰されました。

青少年の地域を大切に思う気持ちをはぐくむ伝統の「駅舎清掃」活動。これからも継続して取り組みたいと思います。

「あかね運動」の推進

当支部では、「大人が変われば、子どもも変わる」のスローガンのもと、まず大人から優しく大きな声で「あいさつ」をしようと「あかね運動」に取り組んでいます。

あ…あいさつ（あいさつの飛びかうまち）
か…かんしゃ（感謝の気持ちがあふれるまち）
ね…ねぱり強く（ねぱり強くやりとげるまち）

